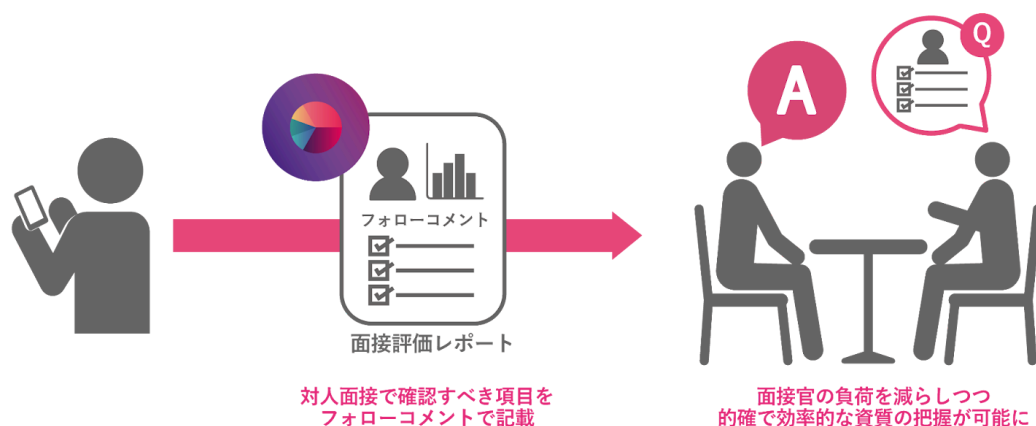


対話型AI面接サービスSHaiN 面接官用のフォローコメント提供開始 ～追加質問を提示し対人面接をサポート～

株式会社タレントアンドアセスメント（本社：東京都港区、代表取締役：山崎俊明、以下タレントアンドアセスメント）は、同社が開発・提供する対話型AI面接サービスSHaiN（以下、SHaiN）の面接評価レポートにおいて、2025年6月より、評価が一定の基準に満たなかった場合に、次回の対人面接で確認すべき項目などをまとめたフォローコメントの提供を開始いたします。



■フォローコメント提供の背景・目的

SHaiNは、企業の採用活動において一次面接の代替として広く活用されており、面接評価レポートは、SHaiN受検後の対人面接での参考情報としても活用されています。

一方で、次の面接を担当する面接官からは、「レポートを見ても、対人面接で何を確認すればよいかわからない」「面接で確認すべき資質やさらに内容を深掘りする質問を知りたい」「企業が求める人物像を満たさない候補者でも、別の観点から可能性を見出したい」といった声が寄せられていました。

こうした声を受け、このたび新たにフォローコメントを追加いたしました。本コメントは、SHaiNの評価結果において一定の基準に満たなかった資質がある受検者に対して表示され、対人面接で確認すべきポイントや質問例を提示します。これにより面接官は、受検者ごとの着目点を把握したうえで、より効果的かつ的確に対人面接を行うことが可能になり、評価では見えなかった強みや経験の引き出しにつながります。

また、受検者にとっても、自身の評価や回答に即した面接が行われることで、自身の特徴をより正確に伝えることが可能となり、面接における納得感の向上や選考辞退率の低下にも寄与します。

※本機能のご利用を希望される際は設定が必要となりますので、営業担当までお問合せください。

<記載例>

柔軟性を確認する質問例

- ・〇〇の他に、どうしようもない状況でなにか対応した経験はありますか？
- ・これまでの経験で、無理難題に対応したというエピソードはありますか？

柔軟性の評点がありえない場合、周囲の状況に合わせて自身のアプローチを変えるなどの適応性や融通性が強く表れない傾向があります。会社のルールや指示などに対し素早く適応し、状況に応じて自身の行動を変化させることができる人材を求める場合、過去のエピソードをさらに聞き出すことで、より柔軟性を発揮した経験を確認することができる可能性があります。

。 **■対話型AI面接サービス SHaiNとは** (<https://shain-ai.jp/>)

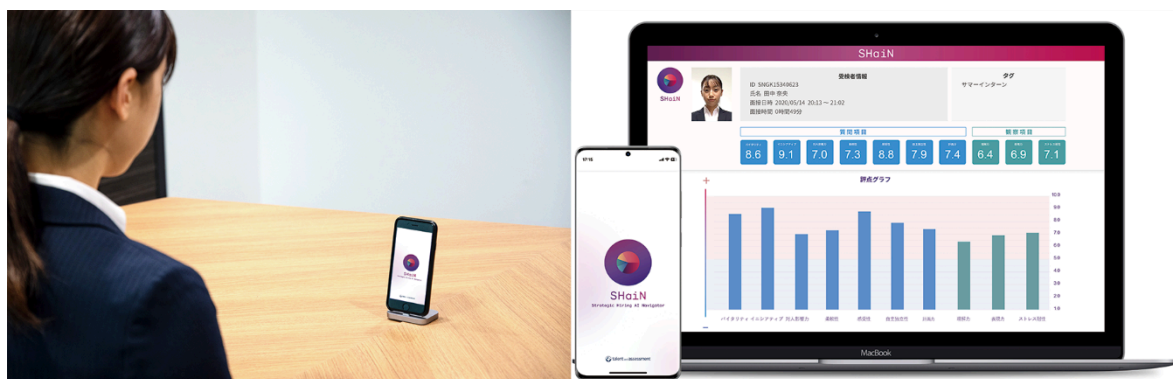
タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドをもとに、人間の代わりにAIが面接を実施することで、人間が行う面接で課題視されてきた評価のばらつきが改善され、合否基準の統一、先入観のない公平公正な選考を実現しており、770社以上で導入されている国内最大手の対話型AI面接サービスです（2025年5月時点）。受検者はスマートフォンやタブレットを利用し、24時間365日、いつでもどの場所でもAIと対話しながら面接を行うことができ、日程による選考辞退などの機会損失を減らせるようになります。また企業側は面接評価レポートなどを参考に、採用可否だけでなく、対面の面接時には候補者ごとに適した質問の投げかけや、特徴に合わせた動機付けとして活用することができます。

2024年施行のEUにおけるAI規制法では、採用におけるAI活用を高リスクと分類し、「人間による監視体制」「ログの記録・管理」「第三者による適合性の評価」を義務付けていますが、SHaiNはそれぞれの基準を満たしており、AI規制法を遵守したサービスとなっています。

SHaiNは、グループ企業であるPKSHA Technologyが展開する「AI Suite for HR」の役割の一つとして、AIにより総合的に人事業務の効率化と転職者や働く人々の体験向上の実現を目指しています。



SHaiN



■株式会社タレントアンドアセスメント (<https://www.taleasse.co.jp/>)

所在地 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー23F
代表者 代表取締役 山崎俊明
設立 2014年10月
資本金 5,000万円
事業内容 AI面接サービスSHaiNを主軸とした採用コンサルティング事業の展開